

## 平成18年8月 定例教育委員会 会議録

平成18年度塩尻市教育委員会8月定例会が、平成18年8月23日、午後2時07分塩尻市役所北庁舎に招集された。

### 会 議 日 程

#### 1 開 会

#### 2 前回会議録の承認

#### 3 教育長報告

- 報告第1号 9月の行事予定等について  
報告第2号 後援・共催について  
報告第3号 「全国短歌フォーラム in 塩尻」の投稿状況について  
報告第4号 北部地域子育て支援センターについて  
報告第5号 学校施設集中管理車両の事故について  
報告第6号 教育委員会関係補正予算専決報告について

#### 4 議事

- 議事第1号 教育委員会関係補正予算について

#### 5 その他

- その他第1号 「こんにちは教育委員会」について  
その他第2号 教育委員視察研修について  
その他第3号 奈良井分館の撤去と新築の要望書について

#### 6 閉 会

#### ○ 出席委員

委員長	百 瀬 哲 夫	委員長職務代理者	丸 山 典 子
委員	岡 本 た ま	委員	村 田 茂 之
教育長	藤 村 徹		

#### ○ 説明のため出席した者

こども教育部長	赤 羽 修	こども教育部次長	丸 山 保
青少年係長	波 多 腰 一 郎	家庭教育室長	樋 口 千 代 子
生涯学習部長	武 居 和 雄	生涯学習部次長	神 戸 保
社会教育課長	白 木 進	平出博物館長	小 林 康 男
短歌館館長	小 澤 潔	スポーツ振興課長	竹 原 次 男
男女共同参画課長	山 田 昭 文	人権推進室長	青 木 弘 貴

#### ○ 事務局出席者

教育企画担当課長	小 島 賢 司	学校支援係長	羽 多 野 紀 子
----------	---------	--------	-----------

## 1 開 会

百瀬委員長

どうもお待たせしました。時間が遅れましたが、ただいまから8月の定例教育委員会を開きたいと思います。よろしく願いいたします。後の日程もありますので、1時間以内をめどに議事進行にご協力をいただければと思います。

## 2 前回会議録の署名

百瀬委員長

それでは、次第に従いまして2番、前回会議録の承認について、事務局からお願いいたします。

小島担当課長

前回、7月25日の定例会の会議録について、署名をお願いするものです。送付した会議録に訂正がなければ、後ほど署名をお願いします。

百瀬委員長

会議終了後に署名をとということですがよろしゅうございますか。

委 員

異議なし。

百瀬委員長

はい。それでは次第3番、教育長報告に移ります。

## 3 教育長報告

百瀬委員長

はじめに総括的な報告を教育長からお願いします。

藤村教育長

学校関係ですが、夏休みも終わりましたこの月曜日からは2学期が始まりました。休み中の関係は、特に事故等の報告がありませんので、子ども達は楽しい有意義な休みを過ごしたのではないかと思います。

ただ、夏休み中には、プール事故がありまして、その関連でプールについて調査等がありその対応をしました。全国調査の中で、長野県は1件も不整備が無いとの報告がされていますが、塩尻市もちろん各小学校のプールは、二重の安全構造が整備されておりまして、ゼロという報告をさせていただきました。ただ、市民プールの関係ですけれども、今回初めて分かったんですがプールを監督する官公庁が三つに分かれておりまして、学校関係は文部科学省、そのほか国土交通省、それから厚生労働省が管轄で、市民プールは国土交通省が管轄ですが二重構造までは位置づけていない状況です。そんなこともありましたけれども、塩尻市の市営プールは二重安全構造を整備いたしまして、安心して市民の皆さんにご活用いただけるということで、学校、市営プールとも事故もなく活用していただいたと、そんな状況であります。

あとちょっと心配になってきていますのは、熊が出没しています。これが少し気がかりな点でありまして、方々で出没していますが塩尻市でも宗賀小と洗馬小の川との間の土手の部分に出没しているところが発見されまして、まだ捕獲には至っていないようでありまして、出没が確認されていますので宗賀小、西部中の子ども達には集団で声を出しながら登下校するよう注意しているところでもあります。

あと一つ付け加えさせていただきますが、昨日の読売新聞の記事のなかで、生活リズムの連載ですがタイトルに「早起き、早寝、朝ごはん」とあり目に止まりました。私どもは、「早寝、早起き、朝ごはん」としてはいますが、イギリスとフランスの古いことわざに「朝こそすべて」というものがあるそうです。このことわざが出てきたのは、たぶん十分照明が無く太陽と共に生きるのが当たり前の時代で、朝というのが非常に貴重な時間だったと思います。一日24時間あるわけですが、朝、昼、夜という分け方は、ことわざの説明に「これは死んだ機械の一日にすぎない」とあり、要するに一日の出発は朝で、朝を本当に意識しないとその日一日を有意義に過ごせないというような意味があるのではないかと思います。早寝をさせるよりも、早起きをさせてしっかり朝ご飯を食べさせることの徹底によって、自然に夜も早く寝るのではないかと。朝を大事にすることが生活のリズムを付ける一番の元になるのではないかと、という意味ではないかとコラムを読んで思いました。聖徳短期大学の保育科の鈴木教授が書いていました。これから「早寝、早起き、朝ごはん」運動を進めていくわけですが、朝の早起きということを重点に、力を入れていくこともひとつの運動を成功させるヒントになるのではないかと感じました。

報告は、1号から6号まであるわけですが、各担当から説明させていただきます。

#### 百瀬委員長

ありがとうございました。

それでは、報告1号からそれぞれ担当の部課長からお願いいたします。

### ○報告第1号 9月の行事予定について

#### 百瀬委員長

報告第1号、8月の行事予定について、こども教育部からお願いいたします。

#### 丸山次長

(資料に基づき説明)

- ・ 9月の行事では、市議会があるのでお願いしたい。
- ・ 15日は、大門児童館の起工式を予定している。別途ご案内する。
- ・ 16日は、4時半から講演会を計画しているので聴講をお願いしたい。
- ・ 22日にキッズシェフで三國先生の授業が広丘小学校である。別途ご案内するが、モニターでの授業参観となる場合がある。
- ・ 次回の定例教育委員会の日程は、21日の午後1時半を予定したいので、協議をお願いしたい。

#### 百瀬委員長

はい。生涯学習部からお願いします。

## 神戸次長

(資料に基づき説明)

- ・ 3日にファミリースポレクフェスティバルがあるのでよろしくお願ひしたい。
- ・ 15日に古田晁生誕百年を記念した講演会がある。
- ・ 19日に短歌フォーラム最終選考がある。教育長にお願ひしたい。
- ・ 30日、1日と第20回記念短歌フォーラムが開催される。

## 百瀬委員長

ありがとうございました。

さきほど、次回の定例教育委員会を9月21日という提案がありましたが、それを含めまして質疑等ございましたらお願ひいたします。

## 岡本委員

9月21日は、どうしても空けられませんが。

## 百瀬委員長

はい。改めて調整しますか。

## 岡本委員

時間が3時半からでしたら都合を付けられますが、1時半は予定が入っています。

## 村田委員

僕も木曜日は予定がありましてだめです。

## 百瀬委員長

21日は避けた方がいいですね。

## 小島担当課長

20日のご都合はいかがですか。

## 委員

(いいです。)

## 百瀬委員長

それでは20日ということで、1時半から予定することにします。

## 百瀬委員長

他の点についてはいかがでしょうか。

私からですが、16日の小学校の運動会は、割り振りがありますか。それから23日の西小ですが。

## 丸山次長

学校を決めて、それぞれご案内を差し上げたいと思います。

## 百瀬委員長

23日は、私は予定が入っていますのでお願ひします。

## 小島担当課長

16日の方は、委員さん方のご都合はいかがですか。朝、8時半頃になると思いますが。

## 委員

(いいです。)

**小島担当課長**

それでは、行っていただく学校を調整してご案内させていただきます。

**百瀬委員長**

それから短歌フォーラムは、いつも委員は全員でしたか。

**神戸次長**

30日に全員でお願いします。

**百瀬委員長**

3日のファミスポは、教育長と委員長でよかったですね。

**竹原課長**

役員名簿には、委員さん全員の名前を掲載させていただきますが、朝の式典は委員長さんと教育長さんをお願いします。

**百瀬委員長**

他の委員さんにも観ていただければよいのでお願いいたします。

ほかにはよろしいですか。

**委員**

(なし)

**百瀬委員長**

それでは行事予定については終わらせていただきます。

## ○報告第2号 共催後援について

**百瀬委員長**

次、報告第2号、共催後援について、こども教育部からお願いいたします。

**丸山次長**

(資料に基づき説明)

- ・ ご覧の2件をお願いしたい。
- ・ 12号は、塩筑医師会の公開講座で子ども達の作文発表も予定されているので、ご都合を付けていただければありがたい。

**百瀬委員長**

はい。生涯学習部からお願いいたします。

**白木課長**

(資料に基づき説明)

- ・ 5件の後援をお願いしたい。
- ・ 24号は民謡を檜川公民館で開催させる。
- ・ 25号は短歌館が会場
- ・ 26号は公民館関係事業
- ・ 27、28号は定期的な演奏会、発表会

**百瀬委員長**

追加で資料がありますのでお願いいたします。

## 竹原課長

(資料に基づき説明)

- ・ 1件で国内の有力チームの試合が観戦できる。

## 百瀬委員長

質疑等ございましたらお願いいたします。

## 委員

異議なし。

## 百瀬委員長

ありがとうございました。それでは次に移ります。

## ○報告第3号 「全国短歌フォーラム in 塩尻」の投稿状況について

### 百瀬委員長

報告第3号、「全国短歌フォーラム in 塩尻」の投稿状況についてお願いいたします。

### 白木課長

(資料に基づき説明)

- ・ 短歌フォーラムは今回で第20回を迎える。
- ・ 投稿の締切が終わり、1,703人の投稿があった。前年比6人の増
- ・ 前回、第19回の投稿者数は、子育て支援センターの短歌講座の投稿数を55人加算しているのので、それを加味すると実質61名の増になる。
- ・ 投稿数は、前回までの自由題1首に題詠歌を加えたため、2,752首となった。投稿数は減少しており、平均的に減少していると考えており、学校別の考察はできていない。
- ・ 当日参加は、789人で39人の減
- ・ みてある記は、同数となっている。実際は、登校時の申込数から当日は減っていく。
- ・ 交流歌会は、12人増加した。
- ・ 記載はないが、県外の投稿者が86人増え、市内が77人減っている。県外の1位から5位はほとんど変わらない状態で、特に1位の東京都は19人増えている。
- ・ 今後、投稿などの状況を考察し報告したい。

### 百瀬委員長

はい。ありがとうございました。質疑等ございましたらお願いいたします。

### 村田委員

ちょっと教えてください。20年続けられていますが、投稿数、投稿者数でみるのかわかりませんが、最大値はどのくらいになりますか。

### 白木課長

投稿者数の最大値は、第10回大会の3,440人でした。その時の投稿数は、同じ3,440首でした。

ただ、投稿者数は、第1回から第5回まで自由題2首まで投稿できるという約束事をしていましたので、投稿数の最大は第5回の5, 548首が一番多い数字になります。今回、題を決めたということで、投稿者数かける2というような数字にならなかったところが、題を決めると難しいのかなと感じた次第です。

**村田委員**

最大値に比べるとかなり下がってきているわけですね。

**白木課長**

そうです。

**村田委員**

そうすると、リピートというか、新規の人と継続されている人の動きはどのようになっていますか。

**白木課長**

19回、20回との比較の中では、19回まではリピートの方がほとんどで、最高時から毎年20から25%くらい落ちていました。先ほど言いましたように、去年は子育て支援センターの短歌講座の55人を入れましたので、多少落ちがおだんだということですが、今回は自由題ということで選者を増やしたことから、今のところ新しい方の投稿が増えたのではないかと考えています。投稿用紙を送付した数字と原稿用紙で投稿可とお知らせしたことから、原稿用紙で出てきたものがかかなりあったものですから、その分は新規ではないかと考えています。

今後、第21回以降のあり方は、本日の市長の総括説明にもあったように、選者の先生や検討委員会に諮りながら継続したいと考えています。今までのやり方は、変えていかなければいけないと強く感じています。

**百瀬委員長**

はい。他にございましたらお願いいたします。

**丸山代理**

小中高の投稿数ですけれども、塩尻市内に限りましてはどんな状況でしょうか。

**白木課長**

申し訳ございませんが、市内の投稿数についてはまだ考察が終わっておりません。また、次回にお知らせします。

**丸山代理**

短歌教室が開かれていると思いますが、各学校で同じように開催されていますか。

**白木課長**

はい、やっております。

**百瀬委員長**

よろしゅうございますか。

**丸山代理**

わかりました。

**百瀬委員長**

市内の状況については、次回に報告をお願いします。

白木課長

はい。

百瀬委員長

ほかにはよろしゅうございますか。

委員

(なし)

百瀬委員長

はい。それでは次に進みたいと思います。

#### ○報告第4号 北部地域子育て支援センターについて

百瀬委員長

報告第4号、北部地域子育て支援センターについて、お願いいたします。

波多腰補佐

(資料に基づき説明)

- ・ 先月、教育委員会協議会へ報告した後の状況について報告するもの。
- ・ 8月に入り、福祉教育委員会、議員全員協議会へ報告した。
- ・ 今後は、9月に利活用計画の策定、10月には実施計画、11月は予算計上を図り、19年度に着工、開館したい。

百瀬委員長

ありがとうございました。

さきの協議会で報告を受けておりいますが、質疑はよろしゅうございますか。

委員

(なし)

百瀬委員長

はい。それでは次に第5号に移ります。

#### ○報告第5号 学校施設集中管理車両の事故について

百瀬委員長

報告第5号、学校施設集中管理車両の事故について、お願いいたします。

丸山次長

(資料に基づき説明)

- ・ 集中管理の中で小中学校は毎日、保育園は園を決めて週2回文書配布をしている。この文書配布中に事故が起きたもの。
- ・ 6月19日、郷副寺南側の細い道路を県道から広丘南保育園に向かって入り、南側から来る細い道から一旦停止をせずに左折した相手車両と出会い頭に接触したもの。
- ・ 互いに自動車が動いていたこともあり、過失割合は市が30、相手方が70%となった。
- ・ 職員には厳重に安全運転への配慮を指示したので、よろしくお願ひしたい。



**百瀬委員長**

何か質問はございますか。

一般的にそのような時は、30%の過失になるということですね。

**丸山次長**

赤信号で止まっている以外は、ゼロということはありませんとのことです。

**赤羽部長**

損害賠償については、議会にも報告しなければなりませんから、教育委員会へ報告させていただいたものです。

**百瀬委員長**

ほかにもございますか。

**委員**

(なし)

**百瀬委員長**

はい。ありがとうございます。それでは次に第6号に移ります。

#### ○報告第6号 教育委員会関係補正予算専決報告について

**百瀬委員長**

報告第6号、教育委員会関係補正予算専決報告について、お願いいたします。

**竹原課長**

(資料に基づき説明)

- ・ 7月の豪雨災害によるスポーツ施設の被害について専決させていただいた。
- ・ スパーク檜川周辺に流入した土砂を除去した費用と野球場の駐車場の陥没を補修したもの。
- ・ 工事は完了している。

**百瀬委員長**

質疑等ございましたらお願いいたします。

**委員**

(なし)

**百瀬委員長**

はい。それでは報告は以上で終わりますが、報告関係で何かありましたらお願いいたします。

私からですが、9月の予定表で元気っ子講演会ですが、幸せを呼ぶ交通安全市民の集いが同じ大ホールであります。支障はありませんか。

**樋口室長**

3時半から第一部というかたちで幸せを呼ぶ交通安全市民の集いを行い、4時5分くらいから交通安全指導員のミュージカルに入ります。ミュージカルは、「早起きして朝ごはん食べた方が交通安全にもいいんだよ」という内容で4時半まで。その後4時40分まで休憩をとりまして、第二部の元気っ子講演会に入ります。

**百瀬委員長**

セットになっているわけですね。

**樋口室長**

はい。

**百瀬委員長**

わかりました。チラシはどうなりますか。

**樋口室長**

チラシは、それぞれが発行しております、9月1日号の広報にはセットにした物が入ります。お手元にあるチラシは、実行委員会の皆様と小中学校のお子さんに配るチラシとして予定している物です。

**百瀬委員長**

元気っ子のチラシはどのようなところに出回りますか。市外にも配布しますか。

**樋口室長**

前回の教育委員さんから「ぜひ」ということで、最低500人とお約束をしてございますので、実行委員会組織を立ち上げまして、また、1回だけの講演会で終わることなく、実行委員会の名称を変えまして、早寝早起き朝ごはんの事業を継続したいということで、関係団体の皆さんにお集まりいただきました。

チラシは、実行委員の皆様全員に通知を差し上げているところです。あと、小中学校の保護者、松本教育事務所をお願いして松本広域の学校への誘い、また、新聞にもお願いして記事を掲載していただいて、広くおいでいただくように現在準備を進めているところです。

**百瀬委員長**

はい。ありがとうございます。私もチラシがあれば、周りに配布したいと思います。お願いした関係で、少しでも来ていただければと思います。

**樋口室長**

チラシがありますので、よろしく願いいたします。

**村田委員**

私がPTAをやっていたときは、チラシが来ると「今度は誰」「今度あなた」と無理矢理出される感がありました。当番制みたいな感じで。テーマ自身でキャッチアップできるかとの話しとどういう方法で広報活動するかということですね。チラシは、ある意味スタンダードなやり方だと思うんですが、新しい広報活動というかインターネットでも新聞広告でもいいんですが、組織を通して情報が流れてくるところ以外にいろんな興味を持っている人が本来いるはずなんで、そこまでいっているかといふとなかなかそうでないような気もしましてですね。無理矢理当番制で、非常に興味もなくて出されるものですから、ただ時間だけという感じがあってですね、想いを持った方とどうマッチングできるか、もうひとつ工夫して欲しいなと思いますけど。

**樋口室長**

実行委員会にお願いした皆さんは、青少年の健全育成に関わっていただいている

皆さんですので、当然、グループとしてこういう活動に前向きに取り組んでいただかなければいけない団体等がありますので、一緒に考えながらこの「早寝早起朝ごはん」が継続して、塩尻市で根付いていくような市民運動を展開していきたいと思っております。

それともう一つですが、いろいろな興味を持っている人にどういった広報活動ができていくかっていうことですが、ありとあらゆるところを活用していただければいけないと思いますが、子育てサークルのグループも12グループくらいありますので、そちらの方も浸透するようにチラシをお配りしました。もう少し経てば浸透すると思います。

#### 村田委員

むずかしいことだけど手を尽くさなければいけないなと思います。たまたま、先週か先々週だったと思いますけど、長野市で不登校のためのNPOの人たちの集まりがありましたね。あれは、本当に水際作戦というか駅前でもチラシを配っていました。そこまで自治体ができるかということはあるかと思いますが、本当に人の気持ちをつかんで出てみようかという気になるまで、そういうことは絶対必要なんだと思います。広報で回したから来るってものではないと私は思っています。その辺ぜひ、できる範囲になるかと思いますがお願いします。

#### 百瀬委員長

はい。ありがとうございます。大変ですが知恵を出し合いながら、お願いしたいと思います。

他はよろしゅうございますか。

#### 委員

(なし)

#### 百瀬委員長

はい。それでは報告は以上で終わります。

## 4 議 事

### ○議事第1号 教育委員会関係補正予算について

#### 百瀬委員長

次第の4番、議事に入りたいと思います。

議事第1号、教育委員会関係補正予算について、事務局から説明をお願いいたします。

#### 丸山次長

- ・ それぞれ課長から説明する。

(資料に基づき説明)

- ・ 教育総務課関係では、檜川、贄川小学校の閉校にかかわる補助をそれぞれ計上させていただいた。内容は、小島課長が補足説明する。中学校費関係では、檜川中のAETが今年度契約切れであり帰国旅費を計上した。お金で渡すの

ではなく旅行会社から切符を購入して渡している。新規契約者の渡航費は、J E Tへ払い込む金額になる。

#### 小島担当課長

(資料に基づき説明)

- ・ 7月25日の協議会の中で、小学校の統合に向けた行事等を報告した。
- ・ それぞれの行事を適正と認め補助をするもの。
- ・ 補助にあたっては、歴史ある小学校が閉じること、檜川地区の世帯数が限られ寄付金の基盤が少ないこと、行事内容を精査しながら節約をし、余った分を市へ回収する事を前提としている。
- ・ 補助額は各150万円をお願いするもの。
- ・ 前回の報告で事業費にふれていないが、各実行委員会の予算としては、檜川小学校が336万円、贅川小学校が360万円の規模となる。

#### 百瀬委員長

あとの2件も一括してお願いします。

#### 樋口室長

(資料に基づき説明)

- ・ キャップ研修委託は、当初予算で小学校5校3学年一括実施としたが、片丘小学校の実施状況からクラスごとの実施、また、教職員、保護者への実施が効果的であることが分かったので、回数が増加する分の増額をお願いする。
- ・ 現在は、桔梗、洗馬小学校が終了しており、今後広丘、塩尻東、宗賀小学校を実施する。

#### 白木課長

(資料に基づき説明)

- ・ 広丘公民館の正面玄関のガラスドアを取り替えるもの。
- ・ これまでに両開きドアのヒンジを何回も修理しているが、修復できないということになったので対応したい。
- ・ 修理費は、1枚あたり27万円となるが、空調設備の改修工事費の差金と合わせ434千円をお願いする。

#### 百瀬委員長

はい。ありがとうございました。この補正予算は、本9月義会に上程されているわけですね。

#### 丸山次長

はい。

#### 百瀬委員長

質疑等ございましたらお願いいたします。

私からですが、先ほどの閉校行事の補助金ですが、事業費はどのようになりますか。

#### 小島担当課長

事業費は、寄付金と記念品、記念誌を購入していただく収入で成り立っています。補助額は、事業費の約40%を市から補助するものです。

**百瀬委員長**

はい。ありがとうございました。ほかによろしいですか。

**委員**

(なし)

**百瀬委員長**

質疑がないようでございますので、議事第1号、教育委員会関係補正予算については、原案どおり承認することによろしいですか。

**委員**

異議なし。

**百瀬委員長**

はい。ありがとうございました。9月議会に上程されていますので、議会で議決されれば決定されることとなります。

それでは、以上で議事を終わりました。5番、その他に移ります。

## 5 その他

### ○その他第1号 「こんにちは教育委員会」の開催について

**百瀬委員長**

その他第1号、「こんにちは教育委員会」について、お願いいたします。

**小島担当課長**

(資料に基づき説明)

- ・ 7月25日の協議会でご意見をうかがった。
- ・ ご提案は、授業参観の継続、夜間開催、教育委員会内での意見聴取、市民の関心が高く保護者の動機付けになるテーマ設定、先生又は保護者との懇談、グループ形式の懇談、懇談相手による時間設定、情報公開など。
- ・ 10、11月について、表の通り案を作成したのでご意見、ご提言をいただきたい。
- ・ 西小学校は、アドホック通報システムの実験、見守り活動の取り組みから安全対策とした。
- ・ 塩尻中学校では、先生方との話し合いを校内で実施したい。
- ・ 市広報等でPRする関係で候補日を記載したのでご都合をお聞きしたい。

**百瀬委員長**

ありがとうございました。それではまず、開催方法について事務局からこのような案を考えていただきましたのでご意見をいただき、その後で開催日程について、うかがいたいと思います。開催内容について、ご意見がございましたらお願いいたします。

**村田委員**

私はかなり個人的になりますが、自分たちの子どもがお世話になっている先生方が元気になって欲しいというのが一つの目標なんです。そういう中で、先生方に非常に興味があるというか、先生方の感覚に興味があります。そういう意味でどういう風に企画していくかということで、これから肉付けしていいということであれば、どんどん意見を言うんですが、決まってからあとで文句を言うと怒られてしまいます。

まず、「こんにちは教育委員会」の名前ですが、気持ちは分かるんですが教育委員会が頭に出たんではまず人は来ないでしょう。特に保護者だったら。教育委員会がやることなんだけど、教育委員会が捉えられている今のイメージを考えてみたときに、たぶんこれだと人は来ないでしょうね。もうちょっとなにかないと。

それから、実際の企画についてなんですが、非常に範囲が広すぎるんで、たとえば自分がその場にいたらどういう話ができるかなというような、いささか不安になるんですけど。そういう意味で、あまり背伸びせずにですね、まず顔を知ってもらうとか、なんかそれくらいのところから入った方がいいんじゃないかなというきがするんです。たとえば、このような雰囲気になって、このような席に座らされてしゃべるのはきついですよね。

足を運んでいくのはいい動きだと思うんですが、とっかかりになるような、そういうのはイメージできないっていうのが本音ですね。そのようなところを具体的に話し合えればいいなと思います。

「こんにちは教育委員会」は衝撃的でした。これじゃ来ないですね。気持ちは分かるけど合う人は「いいですよ」ってなっちゃうのが今の現状じゃないかと思います。

#### **百瀬委員長**

はい。ほかにどうですか。

#### **丸山代理**

これまでやってきた経過をみますと、今日も公開制で教育委員会を開催していますし、「こんにちは育委員会」も何回かやってきましたが、定例教育委員会や議事そのものについて保護者とか先生方を含めて一般の人たちに興味を持っていただくのは難しいと思います。自分の仲間もそうですけど教育委員会は、事務局だと思っている方が多く「定例教育委員会を学校でやるよ」と言っても分からないと思いますが、出向いて行くことは親切だと思います。広報の仕方で、もし事前に議題を申し上げることができるならば、それにピンポイントで来てくださる方がいるかもしれませんし、それを積み重ねることでわかってくださる方もあると思います。

#### **百瀬委員長**

はい。これは一昨年からで3年目になるわけですね。

#### **丸山次長**

今もありましたが、定例教育委員会を傍聴していただく意味でこんにちは教育委員会として開催してきました。ですから、「こんにちは」を取る取らないにかかわら

ず、県も出前教育委員会ですので、そういった形の教育委員会は残さざるをえません。懇談会の部分の名前を変えて一部、二部制でやらないとちょっと趣旨がはずれてしまいますし、あるいは定例教育委員会はやめて、懇談会主体のものにしていくのであれば名前も変えられると思います。スタートの趣旨は、このようなことと理解しています。

#### **岡本委員**

私も今までこんにちは教育委員会でいろいろな学校に行きましたけれども、やはり定例教育委員会の内容を一般の人が傍聴に来るって事はまず無いだろうなと思います。たとえば、市議会ではものすごく大事な問題を話し合っているんですけども、それでも傍聴に来るのはほんの一部ですよ。そういうことを考えると、各学校に出向いて行って何を目的にするのか、私たちがこういう活動をしていることを知らせる事なのか、それはちょっと今の段階では意味がないような気がします。

私としては、こういった会議をやっている、実際問題として今子育てをしている、小中学生を持っているお母さん達がどんな気持ちでいるのか、たとえば「早寝早起き朝ごはん」の運動にしても、お母さん達がどういう気持ちを持っているのか、そういったものを直に知る必要があると思うので、定例教育委員会はここでやってもいいんですが、むしろ学校に出向いて保護者や先生達の教育現場の人たちの話、率直な意見を聞いて実態をつかむ、それによって塩尻市の教育を本当にどういう風に考えていったらいいのかっていうことを皆さんと語り合わなければ、あまり意味がないのではないかっていうふうに思うんですね。

今のお母さんは、教育に決して無関心ではなくてとても一生懸命にいろいろ考えているんですが、どうも学校の先生とうまくコミュニケーションができなかったり、保護者会で話しをしても先生達からなにか的を射た答えが返ってこなかったり、あるいは教育の方針っていうのが理解に苦しむものであったりとか、そういう問題があると思うんですね。だからまず皆さんの声を、生の声を聞くということが大事じゃないかなと思います。さきほど村田さんがおっしゃったようにこういう名前っていうのは、やはり意見が出にくいのでお母さん達も、もし出席されていても役付の方が順番に意見を言うだけで終わってしまうので、私はもっととっつきやすい、お母さんや先生達が話しやすいテーマを選んで、グループに分かれて討論やいろんな意見をお聞きして、それをまとめて最後に発表するとか、どんな意見がでたか発表するとか、そういった形でぜひ一回やっていただきたいなと思ってます。

#### **百瀬委員長**

はい。ありがとうございました。

#### **小島担当課長**

資料に示したものは、本当に事務レベルのプランでございます。いかようにでも工夫はできますので、良いアイデアがあったらお願いしたいと思います。今のテーマは、身近でこれなら話しをしたい、声を聴きに行ってもいいなというところが悩む点でなかなか難しい状況です。たとえば夜の時間設定にしても、そこに出かけて

いって話しをする、元気が出る設定をご提案いただけたらと思います。

#### 村田委員

ちょっと分からないんですが、こども教育部の方々は、日常学校にどれくらいで向かれるんですか。

#### 小島担当課長

学校の活動を実際に目にする機会は少ないと思います。

#### 村田委員

なにかあれば相談に行くくらいですか。

#### 藤村教育長

「こんにちは教育委員会」を始めたきっかけは、さっきも話しがありましたけれども、教育委員会って一体何をやっているところかと、じゃあどういう人が委員になっているのかとか、教育委員会そのものが市民からすれば全然分からない状態だということからスタートしたということです。こちらから出かけていけば、それなりに地域の人たちが参加しやすくなるのではないかと、そういうなかで少しでも委員の皆さんを知っていただいたり、あるいは教育委員会を傍聴することによってこんな話題をこんな風に検討しているんだなど、おぼろげながらも様子を知ってもらうことが教育委員会がだんだん市民の中に認知されていくことにつながっていくのではないかと、そういうことで始めたものです。確かに今まで何回かやってみて、教育委員会そのものを傍聴に来る方はほとんどいなかった。そういう意味で出かけていっても、ここでやっても同じかなという感想は持っていますが、そうはいっても私どもの働きかけやPRに足りない面もあったと反省しています。いずれにしても教委育委員会そのものを傍聴していただくことは難しいことかなと思っています。

今も職員がどれくらい学校に出かけているか話しがありましたが、これは学校のことをどれだけ把握して、それを元に施策を考えたり推進したいということと思いますが、市議会議員からもまったくそこのところを言われるわけで、特に教育委員として本当に学校のこと、子ども達のことを理解しているか、そういう努力をしているかということがしょっちゅう言われるわけです。そういう意味もあって、出かけていけば学校や子どもの様子、授業、給食の様子を見ながら把握する意味もあります。したがって、できる限り日常的に情報を収集することが、私たち委員の役割なわけですが、個人的な対応は難しい面があります。そう考えたときに、年に2回でも3回でも機会があれば、情報を把握するチャンスになると思います。同時に地域の人との懇談をもてば、地域の人が学校に対してどんな考えや思いを持っているか、あるいは教育委員会に対しての情報を収集できるのではないかと思います。

物事を考えるときに、名称とかも大変に大切だと思いますが、中身をどうしていくかについてももう少し話し合い、方向性を出していく必要があります。今までのようにやっている、いつも中途半端で終わったことを考えながら帰ってきますので、意味のある内容となるよう協議をしていただきたいと思います。

#### 百瀬委員長



結局、学校単位に開催し学校から通知を出していただいたので、PTAの役員の方だとか民生児童委員、区長さんなど決まってきてしまいます。そうではなくて、一般のお父さんお母さん方の声を聞ければいいですが、時間帯も昼間ということもあって出られないため、では夜間に開催してみようかというのが今年の状況です。

#### 村田委員

歩み寄っていくことは絶えずやっていかないといけないと思います。今の趣旨の下で進める内容について、企画はまだ時間があるわけですからメールでやりとりすることも一つの方法だと思います。

#### 百瀬委員長

事務局の負担があまり大きくなってはいけないしと考えますが、できれば前もって話題にするアンケートによって声をお聞きしておいて、こちらもそれなりの用意をして臨むこともいいかなと思います。

#### 藤村教育長

確か東小でやったときに若いお母さんが一人来ました。回りを見渡して一般のお母さんがいないものだから、「こんなところへ来るべきじゃなかった」というようなことを言いました。ですから、興味を持って参加しようという人もなかにはいると思います。委員長の言われた夜の時間帯はこれまでもやっていないので、そういう前向きな人がいれば来てくれるかなと思います。そういうことが重なっていけば、モデル的なものとして定着していくと思います。

#### 百瀬委員長

時間も過ぎてきましたが、この内容についてはもう少し協議の時間や今のメールのお話しも考えながら進めたいと思いますがよろしいでしょうか。

日程だけは、決めた方がいいですね。

#### 小島担当課長

広報の原稿の締切が1か月くらい前になりますので、できましたらお願いします。

#### 百瀬委員長

会場の西小や塩中、あるいは総文、東支所の手配も決めないと取れないですね。

#### 小島担当課長

はい。それも含めましていただける日程がありましたらお願いします。

#### 百瀬委員長

はい。事務局から10月19、20日、11月14、15日が出されていますが、ご都合の悪い日はお知らせください。

#### 委員

(どちらでも大丈夫です。)

#### 百瀬委員長

どちらでも良いということで、事務局で調整してください。

#### 小島担当課長

10月は、午後から夜にかけて予定したいと思います。

百瀬委員長

それでは、11月14、15、16日でご都合の悪い日はありますか。

藤村教育長

16日は全協ですが時間的にどうかな。

赤羽部長

16日は無理ですね。

百瀬委員長

11月は、授業の参観がありますので実際には、午後2時半頃からということですが。

丸山代理

給食の参観はなしですか。

小島担当課長

はい。

百瀬委員長

そのような日程で14、15日のご都合はいかがでしょう。

委員

(どちらでも大丈夫です。)

百瀬委員長

それでは、その日程で予定してください。早めに調整結果をご連絡ください。

小島担当課長

はい。

百瀬委員長

それでは、この件はさらに調整していくことでお願いします。

## ○その他第2号 教育委員視察研修について

百瀬委員長

次に、その他第2号教育委員視察研修について、事務局から説明をお願いします。

小島担当課長

(資料により説明)

- ・協議会で小川正人先生の著書をご紹介いただき、ご提言があったので視察先候補として鶴ヶ島市教育委員会を挙げた。
- ・久喜市は、同じく小川正人先生の以前の本にあることを委員長から紹介していただいた。開かれた学校づくりを進めている。
- ・日程は、2泊3日で例年実施しているが、日程が取れないため11月では7日から9日、候補市2市であれば1泊2日で可能となるので21日から22日を加えてご都合をお聞きしたい。
- ・その他の視察では、川越市の重伝建のほか国宝、重文の文化財などが可能となる。

百瀬委員長

はい。視察候補として鶴ヶ島市、久喜市を挙げていただきました。委員さんの方でほかの候補地がありましたらお願いいたします。

## 委員

(なし)

## 百瀬委員長

それでは、日程の方はどうでしょうか。さきほど定例会が10月で予定されたので、11月になると思いますがいかがでしょうか。

## 村田委員

私も実は本は読んだんですが、なにがすごいのかよく分かりませんでした。目的志向で考えたら何を学んでくるのか分からないんです。そこがやっぱり本質だと思うんで、いきなり日程というよりも今なにがこちらとして、たとえば、自己評価じゃないですけどここは良くできている、ここはまずいという認識があって初めて見学だと思うので、僕は遠足みたいな話しだったら行きたくないですね。

## 小島担当課長

まあ、お話しのとおりだと思います。今回、この2市を選ばせていただいたのは、資料の特色欄に一般的なものを記載しましたが、小川先生のレポートで本にされている内容からは、鶴ヶ島市の方はさきほどの「こんにちは教育委員会」に通じる開かれた教育委員会の取り組みが積極的にされています。本の中では広報関係ですとか情報提供、公聴機能の充実がふれられていますけれども、具体的な内容は細かく記載がない状態ですし、教育行政への市民参加についてもどのように推進しているかは、今のお話しの市民の目線にたった教育行政を進めていく上からは有意義なものではないかと思います。実際に塩尻の場合は、その点がたいへん弱いと市議会からも指摘がある状況ですから、実際に研修項目はたくさんあると考えています。

それから久喜市ですが、平成5年から教育アドバイザー会議を設置して教育を進めていらっしゃるし、教育モニター会議あるいは学校経営懇話会など、私どもが「こんにちは教育委員会」で市民の皆さんあるいは現場の意見を集約したいという願いをもって進めているわけなんですけれども、そういったことを具体的にかなり以前からやられています。そういった実例も参考になる部分が多いと思います。

## 藤村教育

研修の考え方なんですが、課題を持って研修に参加することが当然前提になるわけですが、ただ、たとえば深い穴を掘るときに入口が小さいと深い穴が掘れないですね。私たち教育委員は、いろいろなものを見たり体験したりして、そういうことの中から塩尻の教育をどうしたらいいかと深めていくための研修という考え方で、私は今までも参加してきました。

したがって一つのことを研究するということになれば、課題を据えて研修に取り組むという姿勢は大事かと思いますが、まあ、教育委員の研修に対する考え方はもう少し幅広く考えていただいた方がいいんじゃないかと思います。

## 村田委員

総論的なところ、見て何かを受けることは分かりますが、組織体の背景や課題にはそれを進めていく人がいるんです。その人の想いとかがそういう形になっているので、その部分をもう少し知りたいですね。どうなのかということ。

私にとっては、2泊3日なんて大変なことでありまして、決して行きたくないとかではないんですけども、「じゃあみんなで行きましょうや」という雰囲気だったら、あまり受け入れられないですね。

#### 藤村教育長

そういう面も私は欲しいと思うんですよ。やっぱり交流をとおしながら、また、機会をとおしながら学ぶということもあると思います。

#### 村田委員

おっしゃっていることは分かります。もう少し企画をしてくださいということです。

#### 丸山代理

3年間関わってきまして、去年は犬山市それから美濃市の「うだつ」のある建造物群、それをきっかけに塩尻市の漆工町という重伝建のことがよく分かりましたし、私個人にとってみますと図書館も見に行きましたし。さきほど遠足的なおっしゃいましたけど、私にとりましてはどの研修も遊ぶところは全然無くて、教育委員として見てこなくてはいけない、聞いてこなくてはいけない、自分が広く知識を持たなくてはいけないということは、いろんな教育行政を見てくるということだと思えます。たとえば財政基盤が違ったりしますと同じ人口でも取り組みに違うことがたくさんありました。何かの時に心の中にそういう物が残っていてアイデアとして出てくるというような糧になりました。

今回の鶴ヶ島市にしても私も本は読みましたが、市長さんとか教育長さんも替わり取り組みも変わってきているかもしれませんが、まったく無意味ではないと経験してきた気持ちから思います。3年間教育委員として携わってきていろんな教育行政を見る機会がもて、そういう点では自分のためになったのかなと感想を持っています。

#### 百瀬委員長

3日間拘束されるのは、いろんな面で大変なことで、事務局の方も忙しい時期ですから、3日とれるかどうか今のところ難しいことと思います。

1泊2日という日程ではどうですか。

#### 村田委員

埼玉でしたら日帰りですね。

#### 百瀬委員長

まあ、ビジネスで2か所ではそうでしょうね。

#### 村田委員

企画内容で判断しようということです。

事務局はどの方まで行かれるんですか。

## 丸山次長

事務局からは、1人ないし2人です。公用車で行きますので、事務局は運転を担当するようになります。

## 百瀬委員長

それでは、今のところ11月7、8、9日、21日、22日どちらでも予定が取れるということでしょうか。

## 委員

(異議なし)

## 百瀬委員長

はい。ありがとうございます。それでは事務局で調整をお願いいたします。

## ○その他第3号 檜川分館の撤去と新築の要望書について

### 百瀬委員長

その他があと2件ありますのでお願いします。

その他第3号檜川分館の撤去と新築の要望書について、事務局から説明をお願いします。

### 白木課長

(資料により説明)

- ・ 柴田区長からは、この要望書と同様のものが塩尻市あてにも提出されている。
- ・ 7月17、18日の大雨で被害がでたもので、ほとんど全壊の状態
- ・ 写真、23ページ13番が公民館の全景で、災害当日は重機のあるところまで土砂が埋まっており、ある程度片づいた段階のスナップとなる。
- ・ 22ページ、9番が正面玄関を入ったところになる。奥が東側の山側となる。
- ・ 10番は、玄関から入り左側の調理実習室で冷蔵庫が水に浮いている。
- ・ 20ページの3番が氾濫した「池の沢」にそった2階に上がる階段となる。
- ・ 1番は、天地返しで反対にしてみただくと土砂が流れ込んだ様子が分かる。
- ・ 2番は、正面玄関
- ・ 21ページは、7番が氾濫決壊した「池の沢」で、6番が北から南を見たところで奥の木は「池の沢」沿いの神社のもの。
- ・ 8番が公民館2階で壁を突き破って流木が部屋に入っている。下の黒いのはピアノでその上に乗っている。23ページ14番が流木の全景となる。
- ・ 奈良井地区は、上中下と三つあり真ん中の中町が被害に遭っているが、「池の沢」は初めて水が出たもの。その土砂が中町から下町まで下り、駅の方まで流出したもの。
- ・ 公民館は、昔の奈良井地区館として建設され、まだ下水道に接続されておらず、地区としては建て替えを予定していた。
- ・ 市の対応としては、10月の臨時会で専決補正する考えで、撤去費用に約1千万円、土砂の搬出で最低2百万円だが国県の補助は見込めない。

- ・ 産業廃棄物の処分費について、国の財務省、厚生労働省が10月に現地調査をして補助対象となるか検討される。

**百瀬委員長**

はい。ありがとうございました。要望にそって、市としては撤去する方向で考えるとうことですね。

**白木課長**

方向はそうなります。建物は檜川村で建てており、市の物となります。ただ土地は、奈良井の地縁団体で奈良井共助会という奈良井区で持っていることとなります。通常は分館ですので市が50%補助となりますが、市長が特別認めたものに該当させ、早急な撤去くらいはこちらでみなくてはいけないというのが私どもの考え方です。

**百瀬委員長**

はい。ありがとうございました。質疑等ございますか。

**委 員**

(なし)

**百瀬委員長**

10月に臨時市議会ということになるわけですね。

**白木課長**

選挙の後、新しい議員さんも入りますので委員会、会派の構成などと併せ行われるときに専決補正ができればという内容です。

**藤村教育長**

檜川の統合校の校名について、ここで報告しておかなければと思います。

**百瀬委員長**

地域審議会に諮問して答申があったわけですね。

**丸山次長**

実行委員会からの報告を地域審議会に諮問し答申がありました。

**百瀬委員長**

新聞には、出ていましたね。檜川小学校、贄川小学校の廃校後の新しい学校の校名が審議会の方から答申がありました。木曾檜川小学校と答申を受け条例を改正することになります。

**藤村教育長**

12月議会の予定です。

**丸山次長**

その前には、条例案を教育委員会に示したいと思います。

**百瀬委員長**

11月の定例会になりますか。

**赤羽部長**

11月になります。

### 百瀬委員長

条例案は、教育委員会として出すわけですね。答申を尊重して原案をつくる予定ですか。

### 丸山次長

先日、市議会前回全員協議会がありまして、校名と補正の問題を報告しましたが、抵抗が非常に強くありました。市議会内では、「檜川小でいいじゃないか」との方向です。補正については、「50周年、100周年にこんな金額は出していないではないか」とのことで、50周年とかは25万円ですが閉校とは内容が違い、130年の学校を閉じるという意味合いからは別の考えでおりますが、委員会では相当な議論があろうと予想しています。

### 百瀬委員長

補正予算については、経過の問題もあるわけですね。校名問題はどうか。

### 藤村教育長

最終的には、ご理解いただけると思います。

### 百瀬委員長

教育委員会でも議論するわけですね。

### 赤羽部長

協議会の中で報告させていただきただけですから、条例案の協議をお願いします。

### 百瀬委員長

また、情報をいただいて協議したいと思います。

他はよろしいですか。

### 丸山代理

学校安全の関係ですが、社会体育の子ども達が使った後、サッカーゴールが校庭に放置されていることがたびたびあるとのこと。学校の方に個人的にも話しはしてありますけれども、校長先生の管理だけでは難しいと思います。学校の中では、地区のいろいろな大会とかもありますし、事故が起きないとも限りませんのでぜひ社会体育の関係者の方とかで最後の片づけをきちんとするよう申し合わせをしていただきたいと思います。

それから、先日学校の広報をたくさんいただいたので読みましたところ、更衣室の話が地区懇談会ででておりまして「更衣室のことは市教委にお願いしている」と学校が回答をしていました。私もずいぶん前に更衣室のことを質問させていただきましたが、「学校から要望が上がっていない」というようなご返事でした。学校から要望が上がっているとすれば、予算の範囲内ではできないことはないといけないと思いますし、実際に学校側ではそういう回答を保護者に出していますのでご検討いただきたいと思います。

### 百瀬委員長

はい。2件ありましたが、最初の方は徹底してください。

### 丸山次長

利用委員会を通じて徹底します。

**百瀬委員長**

更衣室の問題は、どのように扱いますか。経過とかはありますか。

**丸山次長**

学校からは上がってきてないと思います。プールについては、新しいところはみんな設置しています。小学校は、再来年になれば全部整備できる予定です。体育の時間の対応ですが、お聞きするところによると中学生の女の子は朝から運動着を着て来てやっているようです。問題になっているのは、ジェンダーフリーの考え方から各教育委員会の考え方も違って、中学校までは男女一緒に着替えをしているところもあるようです。塩尻の場合は、教室を活用している状況で、これまで支障はないと聞いています。

**丸山代理**

先頃の地区懇談会で出た意見の回答が載っていたので最近の要望だと思います。要望されているのであればお願いします。

**丸山次長**

はい。

**百瀬委員長**

この際、他にございましたらお願いします。

**委員**

(なし)

## **6 閉 会**

**百瀬委員長**

はい。それでは、少し時間も延びましたが、以上をもちまして8月の定例教育委員会を閉じたいと思います。どうもご苦勞様でございました。

○ 午後3時52分に閉会する。

以上



平成18年10月5日

署 名

委 員 長

---

同職務代理者

---

委 員

---

委 員

---

教 育 長

---

記 録 職 員 教育総務課  
教育企画担当課長

---